# より高度なアプリケーションの配布 参考資料

# 目次

1 はじめに	3
2 前提条件	3
3 事前準備	3
3.1. 現在起動している WEB サーバの情報を収集する	3
3.2. テストが完了した WAR ファイルをコミットする	
3.3. PUPPET が配布できる場所に WAR ファイルを配置する	
4 アプリケーションを配布するするフロー	5
4.1. 必要台数の WEB サーバを起動および設定をする	
4.1.1. 必要台数の web サーバを起動する	
4.1.2. web サーバの Puppet,MCollective,掲示板アプリケーションの設定をする	
4.1.3. Puppet agent を Puppet master に登録する	
4.1.4. 起動した Web サーバの TOMCAT を再起動する	
4.1.5. Puppet Agent をロックする	
4.2. 旧バージョンの WEB サーバを停止する	
5 WAR ファイルが配置されている事を確認する	10
6 WEB ブラウザからの確認	11
6.1. BROWSER サーバにログイン	
6.2. HOSTS の設定	
6.3. 掲示板アプリケーションの確認	
7 エラーが発生していないか確認する	1.9
7.1. MCollectiveを用いて、LBへのアクセス状況を確認する。	
7.2. MCollectiveを用いて、LBへのエラー状況を確認する。	
図表目次	
図 1VNC の接続先サーバの設定	
図 2VNC のパスワード入力	
図 3スクリーンヤーバ	11

## 1はじめに

本書は、war 形式の Web アプリケーションを Web サーバにデプロイするにあたり、新たに Web サーバ用のインスタンスを必要台数分起動し、ロードバランサの設定を変更することでデプロイを完了させる方法の手順を記述している。

この手順における作業は全てデプロイサーバで行う。

# 2前提条件

- Puppet(+MCollective)による構築の自動化が実施された環境であること。
- 掲示板アプリケーションのスケールアウトが実施された環境であること。
- 更新対象の war ファイルが用意されていること。
- 現在、2台の Web サーバが稼働していることとする。
- 前回デプロイした war の次のバージョンをデプロイ対象とし、本手順書では「02」をデプロイ対象として記述する。

## 3事前準備

# 3.1.現在起動している Web サーバの情報を収集する

現在起動している Web サーバ(旧 Web サーバ)のインスタンス IDと IP アドレスを記録する。

deploy# mco facts ipaddress -F fqdn=/^web/ -v -j

#### 実行結果

Report for fact: ipaddress

**10. 3. 7. XXX** found 1 times

web. i-XXXXXXX. nii. localdomain

**10. 3. 7. XXX** found 1 times

web. i-XXXXXXX. nii. localdomain

現在起動している Web サーバのインスタンス IDと IP アドレスを記録する。

旧 Web1: i-XXXXXXXX 10.3.7.XXX 旧 Web2: i-XXXXXXXX 10.3.7.XXX

## 3.2.テストが完了した war ファイルをコミットする

作業ディレクトリに移動

deploy# cd /var/tmp/keijiban/

Subversion をチェックアウトしたディレクトリに、更新対象の war ファイルをコピーする。

deploy# cp -p /var/tmp/wars/02/keijiban.war keijiban.war

Subversion の状態を確認する。

deploy# svn status

実行結果

M keijiban.war

変更をコミットする

deploy# svn commit -m '02'

実行結果

Sending keijiban.war

Transmitting file data .

Committed revision 3.

# 3.3.Puppet が配布できる場所に war ファイルを配置する

Subversionからwarファイルをexportする。

deploy# cd /var/tmp/

deploy# svn export svn+ssh://localhost/root/work/repos/keijiban/keijiban.war ¥ /var/tmp/keijiban.war

実行結果

A /var/tmp/keijiban.war

Export complete.

# 4アプリケーションを配布するするフロー

- 1. 必要台数の Web サーバを起動および設定をする
- 2. 旧 Web サーバの mcollective を停止する
- 3. ロードバランサの設定を変更する
- 4. 監視の設定を変更する
- 5. 旧 Web サーバを停止する

※ロードバランサと Nagios の設定を生成する際に mcollective から取得した情報から行っているため、新 Web サーバを起動したあとすぐに、旧 Web サーバの mcollective の停止を行う。

## 4.1.必要台数の Web サーバを起動および設定をする

「掲示板アプリケーションのスケールアウト」で行った手順のうち、ロードバランサの設定以降を実施せずに Web サーバの起動および設定を行う。ただし、起動および設定は複数台を一度に行う。

## 4.1.1.必要台数の web サーバを起動する

webapi を使用して必要台数の web サーバを新規に起動する。

作業ディレクトリに移動する

deploy# cd /root/work/deploy

web のマシンイメージを起動する

deploy# ./bin/deploy instances launch web --count=2

#### 実行結果

- I, [2012-03-24T13:02:51.987045 #1995] INFO -- : New RightAws::Ec2 using single-threaded mode
- I, [2012-03-24T13:02:51.987208 #1995] INFO -- : Launching instance of image emi-1FE61454 for cVy1n9VFKkGhlCgaMxlWhA, key: tucl0004, groups: tucl0004
- I, [2012-03-24T13:02:51.987781 #1995] INFO -- : Opening new HTTPS connection to vclc0006.ecloud.nii.ac.jp:8773

i-YYYYYYYY

i-YYYYYYYY

web サーバ台数分の IP アドレスを取得する。

deploy# ./bin/deploy instances describe — instanceids={新 web1の instance\_id} {新 web2の instance\_id} — key=ipaddr | ./bin/retrieve ip cloud

実行結果

10. 3. 4. 135 10. 3. 4. 136

起動時のログから instance\_id を、更に instance\_id から IP アドレスが出力されるので、メモに追記しておく。次の設定で利用する。

新 Web1:

i-YYYYYYY

10.3.4.135

新 Web2:

i-YYYYYYY

10. 3. 4. 136

以降これを、「新バージョンの Web サーバ情報」と呼ぶ。

# 4.1.2.web サーバの Puppet,MCollective,掲示板アプリケーションの 設定をする

mail サーバの ip アドレスを取得する

deploy# mco facts ipaddress -F fqdn=/^mail/ -j | ./bin/retrieve ip mco

実行結果

10. 3. 5. 133

db サーバの ip アドレスを取得する

deploy# mco facts ipaddress -F fqdn=/^db/ -j | ./bin/retrieve ip mco

実行結果

10. 3. 5. 134

作業ディレクトリに移動

deploy# cd /root/work/deploy

起動した全ての Web サーバに対して以下を行う

- ssh ログインし/etc/hosts に deploy, mail, db サーバの IP アドレスを追加
- puppet を起動する
- mcollective を起動する

web サーバの hosts にデプロイサーバの設定を追記する。(実行結果なし)

deploy# ./ bin/deploy ssh exec {web #—/\* $\mathcal{O}$  [P  $\mathcal{F}$   $\mathcal{F}$   $\mathcal{F}$   $\mathcal{F}$  ceho " { $\mathcal{F}$   $\mathcal{F}$   $\mathcal{F}$   $\mathcal{F}$  deploy. nii. localdomain" >> /etc/hosts'

web サーバの hosts に db サーバの設定を追記する。(実行結果なし)

deploy# ./ bin/deploy ssh exec  $\{web \mid \forall \neg volen \mid P r volen \mid db \forall \neg volen \mid P r volen \mid db \forall \neg volen \mid P r volen \mid db \forall \neg volen \mid db \forall volen \mid$ 

web サーバの hosts に mail サーバの設定を追記する。(実行結果なし)

deploy# ./ bin/deploy ssh exec {web #-/\* $\circ$ 0 [P #F  $\vee$ 2] 'echo " {mai| #-/\* $\circ$ 0 [P #F  $\vee$ 2] mail.nii.localdomain" >> /etc/hosts'

web サーバで puppet を起動する

deploy# ./ bin/deploy ssh exec  $\{web\ t-roo\ IP\ rruz\}$  "/etc/init.d/puppet start"

#### 実行結果

```
* Starting puppet agent
debug: Failed to load library 'selinux' for feature 'selinux'
...
... #Puppet の Debug メッセージが表示されます
...
debug: Finishing transaction 70328380861720
...done.
```

### web サーバで mcollective を起動する

deploy# ./bin/deploy ssh exec  $\{web \ t - r B \ o \ IP \ r F \ v \ z\}$  "/etc/init.d/mcollective start"

#### 実行結果

Starting mcollective: \*

deploy# ./bin/deploy instances setup — instanceid=web  $\forall$ —  $\lor$  instanceid — mail=  $\{mai \mid \forall \neg \lor v \cap IP \ \mathcal{F} \vdash v \mathcal{A}\}$  — db=  $\{db \ \forall \neg \lor v \cap IP \ \mathcal{F} \vdash v \mathcal{A}\}$ 

#### 実行結果

I, [2012-03-24T13:09:03.850177 #2150] INFO -- : New RightAws::Ec2 using single-threaded mode
I, [2012-03-24T13:09:03.860492 #2150] INFO -- : Opening new HTTPS connection to

vclc0006. ecloud. nii. ac. jp:8773

Starting mcollective: \* Starting puppet agent

\* (中略)

debug: Finishing transaction 70171812117600

. . . done.

## 4.1.3. Puppet agent を Puppet master に登録する

puppetmasterにリクエストがきていることを確認する。

deploy# puppetca -I

実行結果

```
web. i-YYYYYYY. nii. localdomain (88:67:53:76:EF:A5:B7:7A:E5:08:E1:38:73:CB:3E:49) web. i-YYYYYYYY. nii. localdomain (72:A7:38:73:CB:3E:49:67:53:76:EF:A5:B7:7A:E5:08)
```

puppetmaster との通信を許可する。通信を許可した段階で puppet が puppetmaster の manifest を元に各サーバでの設定を開始する。

deploy# puppetca -s --all

#### 実行結果

```
notice: Signed certificate request for web. i-YYYYYYYY.nii.localdomain notice: Removing file Puppet::SSL::CertificateRequest web. i-YYYYYYYY.nii.localdomain at '/var/lib/puppet/ssl/ca/requests/web.i-YYYYYYYY.nii.localdomain.pem'
```

## 4.1.4.起動した Web サーバの TOMCAT を再起動する

起動した Web サーバの TOMCAT を再起動する。

deploy# mco service tomcat6 restart -F fqdn=/^web. *{新 Web サーバ Instance ID}/ -*v 実行結果

Determining the amount of hosts matching filter for 2 seconds .... 1
(中略)
---- service summary ---Nodes: 1 / 1
Statuses: started=1
Elapsed Time: 16.20 s

## 4.1.5.Puppet Agent をロックする

意図しないタイミングで Puppet Agent が起動しないように Puppet Agent をロックする。

deploy# mco puppetd disable -F fqdn=/^web/ -v

#### 実行結果

> • 1 • .11										
Determining th	ne amount	of hosts	matching	filter	for	2	seconds		1	
* [ =======	=======	======	=======	======	====	===	=======	===>	] 1 / 1	
deploy.nii.loo {:output=>	caldomain >″Lock cre	ated"}		: OK						

---- rpc stats ----

Nodes: 1 / 1

Pass / Fail: 1 / 0

Start Time: Wed Mar 28 09:41:16 +0000 2012

Discovery Time: 2002.73ms Agent Time: 27.48ms Total Time: 2030.21ms

## 4.2.旧バージョンの Web サーバを停止する

作業ディレクトリに移動

deploy# cd /root/work/deploy

旧バージョンの Web サーバを停止します

deploy# ./task/delete\_webnode.sh {IB Web #—/ $\mathring{v}$  Instance ID} {IB Web #—/ $\mathring{v}$  Instance ID}

#### 出力結果

# 5war ファイルが配置されている事を確認する

新 Web サーバに war ファイルが配置されている事を確認する

deploy# mco shellcmd --cmd="ls -l /var/lib/tomcat6/webapps" -F fqdn=/^web/ -v 実行結果

```
* [ =========> ] 2 / 2
[web. i-475C0824.nii.localdomain] exit=0:
total 14940
                             4096 Mar 8 10:03 ROOT
drwxr-xr-x 3 root
                  root
drwxr-xr-x 4 tomcat6 tomcat6
                             4096 Mar 25 08:55 keijiban
-rw-r--r-- 1 root
                  root 15266541 Mar 25 08:55 keijiban.war
[web. i-2AB005B5.nii.localdomain] exit=0:
total 14940
drwxr-xr-x 3 root
                             4096 Mar 8 10:03 ROOT
                  root
drwxr-xr-x 4 tomcat6 tomcat6
                             4096 Mar 25 08:55 keijiban
                  root 15266541 Mar 25 08:55 keijiban.war
-rw-r--r-- 1 root
```

# 6web ブラウザからの確認

## 6.1.browser サーバにログイン

Windows の「スタート→すべてのプログラム→RealVNC→VNC ビューワ4→VNC ビューワの起動」を実行する。

「サーバ名」に「browserサーバのパブリックIP:1」を入力し「OK」ボタンをクリックする。



図 1VNC の接続先サーバの設定

「パスワード」に「1qaz2wsx」を入力し、ログインする。



#### 図 2VNC のパスワード入力

スクリーンセーバが起動していて、パスワードが求められる場合は「1qaz2wsx」を入力します。

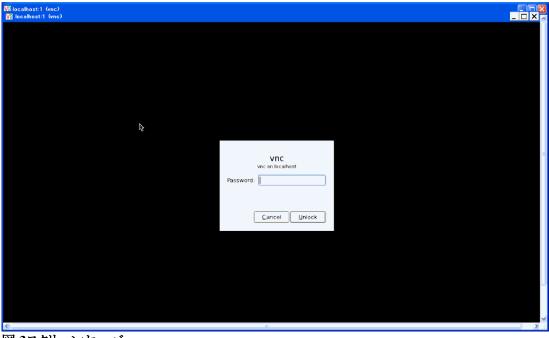


図 3スクリーンセーバ

## 6.2.hosts の設定

掲示板アプリケーションのアクセスするために/etc/hosts に lb サーバと mail サーバの IP アドレスを記述する。

lb サーバと mail サーバのプライベート IP アドレスの確認をする。

browser\$ sudo vi /etc/hosts

#### 確認内容

{/b サーバのプライベート IP} lb.nii.localdomain {mai/ サーバのプライベート IP} mail.nii.localdomain

# 6.3.掲示板アプリケーションの確認

browser サーバ上の Firefox を起動しブックマークから掲示板アプリケーションにアクセスし動作の確認をします。

ブックマークからアクセスするのは以下の URL になっています。

http://lb.nii.localdomain/keijiban/top

画面上部が「掲示板 ver.2(02)」となっていれば、デプロイ完了である。

# 7エラーが発生していないか確認する

# 7.1.MCollective を用いて、LB へのアクセス状況を確認する。

deploy# mco shellcmd --cmd="tail /var/log/nginx/access.log" -F fqdn=/^lb/ -v

#### 実行結果

```
[lb.nii.localdomain] exit=0:
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index
HTTP/1.1" 200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "POST /keijiban/entry/ HTTP/1.1"
302 0 "-" "Java/1. 6. 0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "POST /keijiban/entry/ HTTP/1.1"
302 0 "-" "Java/1.6.0 24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index
HTTP/1.1" 200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index
HTTP/1.1" 200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:17:56:35 +0000] "GET /keijiban/entry/index
HTTP/1.1" 200 1311 "-" "Java/1.6.0_24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=mQ9IOfoRdX HTTP/1.1" 200 1129 "-"
"Java/1.6.0 24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=cQPHxdAJZK HTTP/1.1" 200 1129 "-"
"Java/1. 6. 0 24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=EKS4nmBtum HTTP/1.1" 200 1129 "-"
"Java/1.6.0 24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:17:57:04 +0000] "GET
/keijiban/entry/verifyToken?token=N8UZga9Lt5 HTTP/1.1" 200 1129 "-"
′Java/1. 6. 0_24″
```

## 7.2.MCollective を用いて、LB へのエラー状況を確認する。

前回確認した後に404 Not Found が発生していないことを確認する。

```
deploy# mco shellcmd —cmd='grep " 404 " /var/log/nginx/access.log' —F fqdn=/^lb/ -v
```

#### 実行結果

```
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/article HTTP/1.1"
404 1003 "-" "Java/1. 6. 0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/article HTTP/1.1"
404 1003 "-" "Java/1.6.0 24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "POST /keijiban/article/
HTTP/1.1" 404 1006 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "POST /keijiban/article/
HTTP/1.1" 404 1006 "-" "Java/1.6.0 24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/top/ HTTP/1.1"
404 994 "-" "Java/1.6.0 24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/top/ HTTP/1.1"
404 994 "-" "Java/1.6.0_24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:18:17:50 +0000] "GET /keijiban/top HTTP/1.1" 404
991 "-" "Java/1. 6. 0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "GET /keijiban/article/40
HTTP/1.1" 404 1012 "-" "Java/1.6.0_24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "GET /keijiban/article/39
HTTP/1.1" 404 1012 "-" "Java/1.6.0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "GET /keijiban/article/38
HTTP/1.1" 404 1012 "-" "Java/1.6.0_24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "POST /keijiban/comment/
HTTP/1.1" 404 1006 "-" "Java/1.6.0 24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:18:17:51 +0000] "POST /keijiban/comment/
HTTP/1.1" 404 1006 "-" "Java/1.6.0 24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/article HTTP/1.1"
404 1003 "-" "Java/1. 6. 0_24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/article/
HTTP/1.1" 404 1006 "-" "Java/1.6.0_24"
136. 187. 36. 110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/top HTTP/1.1" 404
991 "-" "Java/1.6.0 24"
136.187.36.110 - - [25/Mar/2012:18:17:52 +0000] "GET /keijiban/top/ HTTP/1.1"
404 994 "-" "Java/1.6.0_24"
```